

第4回 アイアイステーション寄せ植えメモ

R&年度 1回目苗配布

大志連区 地域づくり協議会
2024(R6)/7/20 平松

① 葉鶏頭(ハゲイトウ)

ハゲイトウは熱帯地方の植物なので、暑さに強く日当たりの良い所を好みます
鮮やかで美しい葉を楽しんで下さい

夏から秋まで長く観賞でき、秋には一層色合いが鮮明になり魅力的な植物です
ダイナミックな草姿はひととき目立ち、プランターの主役をかって出ること
なります。

花は葉の付け根に固まって咲き、隠れて殆ど
目につきませんが葉を楽しんで下さい



② ペンタス

小さな星のような花を咲かせるペンタスは、夏の暑さに強く秋まで花が楽しめます
次々に花を咲かせていきますが、咲き終わったら花がらをすぐ摘み
取ってください。そのままにしておくと、種を作り開花期間が短くなってしま
います。花がらを摘むことで、脇芽も育ち花数も増えます

花が終わった枝は切り戻しましょう！再び花芽がついて秋まで咲いてくれます
挿し芽で増やすこともできます



③ ジニア(百日草)

名前の通り花の咲く時期が長いこと、又一个の花の寿命が長いことにちなむ
そうです。日当たりが良く風通しのいいところを好みます

風通しが悪いと、花や葉に褐色の斑点ができ灰色かび病になることが
あります。終わった花や枯れた葉はこまめに取りましょう

込み合ってきたら、バランスを見て風通しのいい様に切ってください
伸びてきたら、草丈の半分くらいに切り戻すと、株が勢いよく成長して再び
花を咲かせます



④ ブルーサルビア

毎年おなじみですが、青紫の花で暑い夏に涼しげな演出をしてくれると思います
暑さに強く秋まで丈夫に育ちます
病害虫にも強く育てやすいお花です
しかし花の部分は繊細で弱いため、水は直接花にかけず根元にあげてください
8月の終わりごろ株が疲れてきた様子が見えたら、切り戻すサインです
早めに切り戻すと、秋には株が強くなり再び花を咲かせます



⑤ デイコンドラ

這うように伸びるシルバーの小さな葉がアクセントのなります
どんどん増えるので、伸びすぎたら切って切ってください
花は小さすぎて気が付かないかも？
枝垂れた姿もプランターのアクセントになり素敵ですよ
勝手にどんどん増えるので、形を見ながらセンス良く切ってください
挿し芽で増やせて室内でも育ち、高い所に置いたり吊り鉢で吊り下げたりしても オシャレだと思います



切り戻しとは、草花は人が手を加えてやらないと、枝や茎が伸び放題になり見苦しくなります。伸びすぎてボウボウの草花は、開花した花の美しさを半減させます 切ることにより、株の大きさや樹が整います。風通しもよくなります
ポイントは脇芽に小さな芽が出ているすぐ上を切ります 花やつぼみが付いているともったいない気がしますが、又次々と咲いてくるので 思い切って切り戻しましょう
切った花やつぼみは、一輪挿しで楽しんで下さい

追肥のポイント

植え付ける時に元肥として混ぜます その後は2～3週間たつと根もある程度伸びてきて、養分を吸収する準備が出来上がります 植えた時の元肥が2か月ぐらいで切れてきますので、その後は2～3週間で 追肥してください
真夏は株も弱っているので肥料は少なめに…
(胃腸の弱っているときに、鰻やステーキは無理！！)